帳番號 二二七九
小宮山

国立国会図書館　大木喬任関係文書（書簡の部）643

241367
昭和26年8月1日

蕭言

まづ拝顔の榮は不得候へども謹而寸楮拝呈仕り候

陳れば私義　御先考

大木喬任卿の真蹟御手翰十二通所持致し居候は私祖父より遺されし物と有之候へども

此度金子若干にて他に譲與致さんと存じ居候へども想へば私祖父の志にあらざるものなりと存じ為す事にふく莊萬其の儘に打過ぎ居候しかの此度さる人の言の葉に従い御家に於て御引取下れ候はば幾分には祖父も相すむ次第と存じ失禮とは萬々存じ候へども面伏にて御伺申上まつり候　固より金子の如何は多額なる程幸福に有之候へども私ちは申上兼候へば若し御引取下れ候はば御思召に御遣し

国立国会図書館　大木喬任関係文書（書簡の部）643

此度金子若干ハ他ヘ譲與致ハんと存じ居候へども想へば私祖父の志ハおろそかなるものなりと存じ為す事ハふく莊萬其の儘ハ打過ぎ居候ものの此度さる人の言の葉ハ従い御家ハ於て御引取下され候ハゞ幾分ハ祖父ハ相すむ次第と存じ失禮とハ萬々存じ候へども面伏ハて御伺申上まつり候間より金子の如何ハ多額なる程幸福ハ有之候へども私ハ申上兼候へば若し御引取下され候ハゞ御思召ハ御遣ハ下度此段失禮を顧みず玉翰と共ハ丕言尊覽ハ奉り候

草々謹言

小宮山昌雄

大木遠吉殿

臺下

国立国会図書館　大木喬任関係文書（書簡の部）643